

## 様式 3 支援機器の実証試験にご参加いただくための説明文書

実証試験代表者：

所属、役職 代表取締役社長

氏名 一瀬 宗也

### I. 実証試験の内容、参加事項の概要、実証試験の実施体制の説明

#### 1. 実証試験課題名：

### 文字通訳付き電話（字幕電話）の実証実験

#### 2. 実証試験の背景と目的

現在、高齢者・聴覚障害者の電話の情報保障を支えるものとして、日本では日本財団や民間会社が Skype などを活用した「手話（ビデオ）リレー」や、Line などを活用した「文字（チャット）リレー」を行っています。これらは「電話リレーサービス」と呼ばれますが、どちらも間にオペレーターが介在しており直接相手と会話しているわけではありません。聞こえづらいが話すことが出来る大多数の高齢者や聴覚障害の方にとって、相手と直接、「自らは声で話をし、相手の声は文字（字幕）でみることができれば」というニーズは強いものがあります。

弊社はこのニーズを充足する「字幕電話」の開発を平成 25 年度から行い、平成 26 年度、27 年度（今年度）に、厚生労働省の「障害者自立支援機器等開発促進事業」に採択されました。この「文字通訳付き電話（字幕電話）の実証実験」は 500 人規模の実証実験参加者（以下、モニター）による実証実験を行い、字幕電話を事業化するうえでの必要データの一部を収集するものです。

#### 3. 実証試験の場所と期間

期間 平成 27 年 11 月—平成 28 年 3 月 31 日

場所 モニターの方の普段の生活場所をご利用いただきます。実際に文字入力をおこなうセンターは沖縄県うるま市にあります。

## 4. 実証試験実施者

実証試験従事者名	所属・役職・職種	連絡先	実証試験実施にあたっての役割	分担項目
一瀬 宗也 瀧井 健次 木戸 義孝 横田 庄	社長 東京駐在 顧問 東京駐在 技術顧問 文字通訳課課長	〒904-2203 沖縄県うるま市字川崎 468 番地 いちゅい具志川じんぶん館 1F 電話番号：098-923-2891 FAX 番号：098-923-2897 一瀬宗也	事業総括責任 事業実施責任 事業実施責任 システム責任	

## II. 参加事項に関する具体的な説明

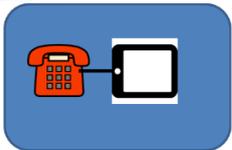
## 5. 開発対象の支援機器（システム）の概要

字幕電話とは電話をかける際に、本人である利用者と相手先の間センターの字幕オペレータ(以下、オペレータ)が入り、相手先の声（話）を聞きながら文字に変換し本人の字幕表示端末に表示するものです。



今回の字幕電話には Android 版と iOS 版があります。さらに電話機と字幕表示端末が分離した分離型と、スマートフォン（以下、スマホ）などを利用した電話も字幕表示も同じ一台でできる一体型にしたものがあります。

ご利用中のタブレット端末やスマホの OS に応じてご利用するタイプをお選びいただきます。Android 版は機種が限定されます。また、Android 版の電話—字幕表示端末分離型ではケーブルが必要となりますので、貸し出しをいたします。

	電話-字幕表示端末 分離型	スマホ一体型
Android版		
iOS版		

それぞれの特徴や利用方法については、「字幕電話利用の手引き」を参照ください。

## 6. 実証試験の概要と参加の具体的手順

### ① 実証試験の目的と方法

字幕電話の機能性、生活の質の向上、個人情報保護の観点で検証をおこなうために、モニターの方に普段の生活のなかで利用していただきます。

実証実験中に字幕電話利用アンケートに2回もしくは1回お答えいただきます。アンケート結果は字幕電話の機能向上および字幕電話サービスの品質向上のために活用いたします。

### ② 実証試験の手順

実証実験の手順は以下の通りになります。

- (a) 実証実験参加申込み、説明文書の読了と同意書の記入
- (b) 事前調査票の記入
- (c) 接続ケーブルの貸し出し（必要な場合）、IP 電話番号の割り当てと登録（iOS の場合）
- (d) 普段の生活で字幕電話を利用  
毎日 8:00 から 21:00（受付は 20:30 まで）
- (e) 利用アンケート記入（11 月、2 月）
- (e) 実証実験終了時、接続ケーブルの返却（貸し出している場合）

### ③ 実証試験に必要な生化学試験等のために採取する試料とその量 ありません。

### ④ 参加者の画像、音声等の記録の有無

字幕電話での電話音声やログ(入力文字)は実証実験期間中、字幕電話の機能、品質向上のため保存することがあります。これらの情報は目的達成後直ちに抹消し、利用者への提供や外部に提供することはありません。

⑤ 参加者の画像、音声等の記録の有無

■ありません。

⑥ 実証試験への参加者の概要

聴覚に障害がある（ろう、難聴、聞こえが悪い）方を対象に 500 人募集します。

自ら話すことができれば、年齢、性別は問いません。

a) 参加者総数 最大 500 名

b) 対象年齢層 小学生以上

c) 対象とする障害・疾病名

聴覚障害

⑦ 参加の条件

聴覚に障害がある（ろう、難聴、聞こえが悪い）方で自ら話せること。

障害者手帳の有無は問いません。

説明文書に書かれた内容を理解し同意書に署名いただけること。

事前調査票、利用アンケートにご協力いただけること。

高校生以下の参加には親権者の同意が必要です。

iPhone、iPad、Android スマホ、指定された機種 of Android タブレット端末、のいずれかを所有していること。iPad、Android タブレット端末の場合、WiFi 環境を所有していること。

⑧ 参加のための負担

1 人あたりの実験の回数 個人の電話の頻度によります。

1 回あたりの所要時間 個人の電話の利用内容によります。

1 回あたり必要な拘束時間 所要時間と同一（主体的な作業であり、拘束ではない）。

1 人あたり参加に要する全期間 最大で 5 ヶ月。

7. この実証試験への参加に伴う危害の可能性について

字幕電話は通常の電話機やスマホ、タブレット端末を使っての利用であり身体への危険性はありません。

8. 実証試験に関する資料の開示について

今回の実証実験の結果得られたデータや知見については、厚生労働省に提出する報告書の中で記載するとともに弊社ホームページや、報告会などで開示いたします。

### **Ⅲ. 参加事項に関するその他の事項について**

9. 実証試験により期待されるベネフィット（便益）

高齢者・聴覚障害者が会社や学校、家庭で、電話を使えるようになることにより多くの局面で利便性がまし、生活や仕事の幅がひろがります。

電話を家族や友人に代理してもらわなければならない、心理的な負担感を感じなくてすむようになります。結果的に聴覚障害者の QOL を向上させます。

10. 実証試験のための費用

厚生労働省の「障害者自立支援機器等開発促進事業」とアイセック・ジャパンが拠出します。

11. 実証試験参加に伴う謝金等

アンケート回答 1 回につき 500 円の謝礼（QUO カード）が支払われます。

android 版の場合、相手先との間の通話料は利用者の負担となります。また、iOS 版の場合は、操作により、通話料が実験の費用の中に含まれ利用者には負担がかからない場合もありますが、利用者がサーバーに電話する方式では、その間の通話料は利用者負担になります。詳細は、操作の手引きに記載されます。

12. 知的財産権の帰属

株式会社アイセック・ジャパンの帰属になります。

### **Ⅳ. 個人情報の保護・実証試験成果の公表について**

13. 個人情報の取り扱い

字幕電話での会話内容を外部に漏洩することはありません。文字入力を担当するすべてのオペレータ及び関係者は弊社に「字幕電話に係わる個人情報保護 誓約書」および「機密保持契約書」を提出しています。

モニター募集時の個人情報に関しては、実験期間中は連結可能匿名化として管理します。実験終了後は通話の明細データと利用者の属性は結びつけますが、個人を特定する名前や電話番号などは破棄します。

14. 実証試験終了後の対応・成果の公表

必要に応じ、講演会、説明会などで公表、各種福祉機器展への出展を行います。

その際は、個人情報は公開いたしません。

## **V. この研究への参加の任意性と承諾手続き等についての説明**

15. この実証試験への参加をお願いする理由  
聴覚障害者の生活利便性や QOL 向上が図れる字幕電話の効果を数値的に把握するため、話せるが聞こえない、聞き取りにくい人に使っていただき評価を得るためです。
16. 実証試験への参加および中断の任意性について  
実証実験モニターを途中で中断されることは理由の如何を問わずいつでも無条件に可能で、またこのことにより不利益を被ることはありません。
17. この実証試験の開始後参加の中断をお願いする場合について  
字幕電話の利用がキャパシティを超えた場合、電話頻度の制限や中断をお願いする場合があります。
18. この実証試験への参加への同意書への署名について  
添付、同意書に署名をお願いします。

## **VI. 連絡先など事務手続き上の情報**

### **問い合わせ先・苦情等の連絡先**

この実証試験に関する問い合わせ先  
(実証試験担当者の氏名、住所、電話番号、e-メールアドレス)

〒904-2203 沖縄県うるま市字川崎 468 番地いちゅい具志川じんぶん館 1F  
株式会社 アイセック・ジャパン  
電話番号：098-923-2891 FAX 番号：098-923-2897  
担当者： 横田 庄 メールアドレス： y.yokoda@iscecj.co.jp

この実証試験に関する苦情等の連絡先  
(実証試験実施機関の担当者の氏名、住所、電話番号、e-メールアドレス)

〒904-2203 沖縄県うるま市字川崎 468 番地いちゅい具志川じんぶん館 1F  
株式会社 アイセック・ジャパン  
電話番号：098-923-2891 FAX 番号：098-923-2897  
担当者： 佐々木 かおり メールアドレス： k.sasakia@iscecj.co.jp